

Wingneo INFINITY Ver. 2027 16.00.0207

改訂内容

アイサンテクノロジー株式会社

2026/7/31

TP0002

[CAD - DXF ファイルの書き込み]

同一の標高値が設定された連続線、またはベジェ図形を含む図面において、「現在の系 (mm)」を選択して DXF 形式で出力すると、標高値が 1/1000 で出力されてしまう問題を修正しました。

[地籍調査 - 地籍製図]

図根点名称が地籍肩符条件で設定した肩符処理の表示形式で製図されない問題を修正しました。

[縦横断 - 野帳管理 - 横断野帳 - 観測 SIMA 入出力]

コマンドを実行すると強制終了する問題を修正しました。

[縦横断 - 野帳管理 - 横断野帳 - 横断野帳データ入力 - 現況変換]

[縦横断 - 縦断データ入力 / 横断データ入力]

関連付けられた縦横断の路線において、測点の紐づけが正しく反映されない問題を修正しました。

[ツール - オートコンタ]

コマンドを起動できない問題を修正しました。

2026/6/23

TP0001

[CAD - ANIST 連携]

ANIST への部品データ出力機能を追加しました。

[ファイル]-[ANIST 連携]より出力します。

ANIST1.5.0 以上にて取り込みが可能です。

[CAD - Exif 情報配置]

- ・名称を任意に編集できるように変更しました。
- ・名称を座標一覧から選択できるように変更しました。
- ・プロパティの情報を同時に配置できるように変更しました。
- ・[自動配置]時に配置サイズを[%]と[mm]から切り替えできるように修正しました。

[CAD - クリッピング]

プリンターでのドットが半径 2000 を超える大きさの円形クリッピングをした際に印刷を行うと、印刷範囲外のクリッピング処理が外れる問題を修正しました。

※プリンターの解像度により現象が発生する図形のサイズは異なります。

[CAD - ページ一覧 - ページ削除/ページ一覧 - ページ移動/ページタイトルの変更]

ページ編集操作のみを行った場合にも保存確認メッセージを表示するように変更しました。

[CAD - 他現場 CAD ファイルの読み込み]

INFINITY 2027 で行ったネットワークアクセスの厳格化の観点による排他制御仕様を変更し、別のユーザーがネットワーク起動で開いている図面を含んだ現場を「他現場選択」ダイアログにて選択、図面の一覧を表示できるようにしました。

[CAD - 図形選択 - 条件指定]

書式条件を追加し、書式による図形の選択をできるようにしました。

[CAD - 構成点移動]

始点と終点が一致している閉合の連続線の始点を構成点移動すると「戻る」が効かなくなる問題を修正しました。

[用地ルート - LasPort データ入力]

- ・取り込みデータの選択ダイアログを追加しました。
- ・前回出力時の No. で座標・区画を取り込む機能を追加しました。
- ・区画の取込時に「座標区画登録設定」の設定を反映し、同一名称区画が既に存在した場合には登録方法を選択できるようにしました。

[用地ルート - 区画入力・訂正]

区画入力ダイアログにおいて、ダブルスラッシュを伴う飛び地または抜け地のある構成点区画の周回方向の入力に不備がある場合、確認メッセージを表示するようにしました。

[用地ルート - 外部データ - SIMA 入力]

閉合と開放が含まれた SIMA ファイルを読み込むと、結線データの一部が正しく読み込めない問題を修正しました。

[用地ルート - 座標入力・訂正]

「点名+」にチェックを入れた状態で点名入力を行う際、改行時の点名が制限文字数を越えた場合に表示されるメッセージが[OK]を押しても表示され続ける問題を修正しました。

[用地ルート - 標高変換]

以下の方法による標高変換機能を追加しました。

- ・複数点平均シフト(座標選択)
- ・複数点平均シフト(手入力)
- ・距離加重シフト(座標選択)
- ・距離加重シフト(手入力)

[用地ルート - 結合トラバース/結合トラバース:野帳/3次元結合トラバース/3次元結合トラバース:野帳/結合トラバース:国有林]

- ・出発点の方向取付がない路線において、仮定方向角を指定する計算モードと補正後方向角を指定する計算モードを追加しました。
- ・「多角条件」に新たに「相互取付結合の方向角閉合差許容値」を追加しました。
条件選択により、出発点と終点が相互に取付を行う場合に、閉合と同じ方向角閉合差許容値の算出方法を採用できるようにしました。

[用地ルート - 面積分割（オフセット）]

基準点で指定される区画線と隣接する区画線とのなす角が 180 度に近い場合、入力するオフセット値によっては面積分割計算ができない問題を修正しました。

[用地 CAD - プロットマーク削除&変更&追加コマンド]

- ・[追加]において、「既知点描画」のチェック状態が[多角追加]に反映される問題を修正しました。

- ・[多角追加]において、[プロット条件]の属性を変更しても必ず「製図条件」を参照する問題を修正しました。

[用地 CAD - 地積測量図の出力]

「事務支援用」の名称を「外部出力」に変更し、.neo ファイルを出力しないよう変更しました。

[用地 CAD - 車両軌跡図]

- ・「走行動画」機能を追加しました。
- ・「ドライブモード」の右クリック操作において、何も進行操作していない場合には[キャンセル]と同じ動作、1 回以上の進行操作をしていた場合には[操作を戻す]と同じ動作となるよう変更しました。

[基準点 - 単路線点検計算(野帳)/単路線平均計算(野帳)/単路線点検計算(手入力)/

単路線平均計算(手入力)]

- ・結合型の出発点方向取付のない路線において、仮定方向角を指定する計算モードと補正後方向角を指定する計算モードを追加しました。
- ・「多角条件」に新たに「相互取付結合の方向角閉合差許容値」を追加しました。
条件選択により、結合型で出発点と終点が相互に取付を行う場合に、閉合と同じ方向角閉合差許容値の算出方法を採用できるようにしました。

[基準点 - 厳密網現地計算/簡易網現地計算]

- ・結合型の点検路線において、出発点の方向取付を行わない場合に、任意の仮定方向角、または補正後方向角による本計算を行うための「仮定方向角設定」ボタンを追加しました。
- ・点検路線の出発点に方向取付がなく、終点に方向取付がある路線の計算に対応しました。
- ・距離補正計算時に、フル桁の水平距離から球面距離を求められるように条件を追加しました。
- ・環閉合型の点検路線において、出発点から該当路線以外の測点に方向取付を行う計算方法に対応し、従来の相互取付を行う方法の選択ができるように条件を追加しました。
- ・点検路線の出発点で方向取付を行わない場合に、同じ初点の方向角計算があれば、その方向角を使用して仮計算を行わずに座標計算ができるように条件を追加しました。
- ・路線組みダイアログで、始終点が既知点で観測路線が 1 つのみの場合に、路線の方向を切り替えられるようにしました。

[基準点 - 基準点登録 - 成果表ファイル出力/厳密網・簡易網平均計算-成果表ファイル出力]

測量成果電子納品要領 令和 7 年 12 月版の基準点測量成果表ファイル出力に対応しました。

[基準点 - 基準点計算 - BL→XY 変換]

十進法度単位で入力する場合に、小数第 9 位の表示が入力した数字と異なる場合がある問題を修正しました。

[地籍調査 - 厳密網現地計算/簡易網現地計算]

- ・結合型の点検路線において、出発点の方向取付を行わない場合に、任意の仮定方向角、または補正後方向角による本計算を行うための「仮定方向角設定」ボタンを追加しました。
- ・点検路線の出発点に方向取付がなく、終点に方向取付がある路線の計算に対応しました。
- ・距離補正計算時に、フル桁の水平距離から球面距離を求められるように条件を追加しました。
- ・環閉合型の点検路線において、出発点から該当路線以外の測点に方向取付を行う計算方法に対応し、従来の相互取付を行う方法の選択ができるように条件を追加しました。
- ・点検路線の出発点で方向取付を行わない場合に、同じ初点の方向角計算があれば、その方向角を使用して仮計算を行わずに座標計算ができるように条件を追加しました。
- ・路線組みダイアログで、始終点が既知点で観測路線が 1 つのみの場合に、路線の方向を切り替えられるようにしました。

[地籍調査 - 図根点-結合トラバース/一筆地-結合トラバース]

- ・出発点の方向取付がない路線において、仮定方向角を指定する計算モードと補正後方向角を指定する計算モードを追加しました。
- ・「多角条件」に新たに「相互取付結合の方向角閉合差許容値」を追加しました。
条件選択により、出発点と終点が相互に取付を行う場合に、閉合と同じ方向角閉合差許容値の算出方法を採用できるようにしました。

[地籍調査 - 地籍フォーマット 2000 入力]

地籍フォーマット 2000 Ver1.3（一般地籍調査データ）の読み込みに対応しました。

[地籍調査 - 地籍フォーマット 2000 出力]

- ・地籍フォーマット 2000 Ver1.3 の書き込みに対応しました。
- ・街区境界調査データの出力に対応しました。

[地籍調査 - 筆界一覧・訂正]

- ・筆界一覧に「再計算」ボタンを追加しました。
- ・筆界入力の「筆状態」に「10:街区境界未定」を追加しました。
- ・筆界入力の構成点入力シートに「筆界点状態」の入力欄を追加しました。

[地籍調査 - 街区境界調査対応]

街区境界調査に対応しました。

- ・地籍 CAD-街区境界調査図

[筆界一覧]-[製図]に「街区境界調査図」を追加しました。

[地図番号設定]の「実施区分」に「街区境界調査図」を追加しました。

[条件設定]の「製図条件」-「地籍図元図製図条件」に[街区境界調査図]の設定を追加しました。

- ・地籍調査情報入力ワーク

地番一覧シートに街区番号表示、街区番号による並び替えを追加しました。

街区境界調査票、街区境界調査簿の印刷で街区構成地番のみ出力する機能を追加しました。

帳票フォーマット設定の「街区境界調査簿」に「標準 2 (A4-6 行)」を追加しました。

- ・地籍フォーマット 2000 Ver1.3 で追加された入力区分等を追加しました。

官民境界等先行調査と街区境界調査の区別を行うため、ワーク名称の変更を行いました。

- ・[街区境界設定]を[街区境界設定 旧官民境界先行]へ変更しました。
- ・[街区隣接情報]を[街区隣接情報 旧官民境界先行]へ変更しました。

[地籍調査 - 面積計算]

- ・「街区面積測定成果簿」ワークを追加しました。
- ・「街区面積測定精度管理表」ワークを追加しました。

[水準 - 水準網平均計算]

観測成果表の出力において、距離及び測点数の合計の条件を追加変更しました。

作業規程の準則 基準点測量記載要領 水準測量編に準じ、「出力する」では()表示せず、「出力する(括弧あり)」では()表示するように変更しました。

[水準 - 水準網平均計算/水準網平均計算(広域)]

[水準 - 水準網平均計算-観測成果表]

- ・測量成果電子納品要領 令和 7 年 12 月版の水準測量成果表ファイル出力に対応しました。
- ・測量成果電子納品要領 令和 6 年版での水準測量成果表ファイル出力時、Z03 レコードに測地成果の文字を出力するように変更しました。

[建物 - 形状入力]

- ・壁厚のある形状を[コピー]し、形状入力シート上にて右クリックで「貼り付け」を行うと、正しく面積計算ができない問題を修正しました。
- ・形状入力で[OK]を選択時、形状入力シートの末尾に不要な空データがある場合には、空データを削除するように修正しました。
- ・建物・専有建物・専有タイプの各データプリントダイアログでの印刷時に、形状データのチェックを行い、末尾に不要な空データがある場合には空データを削除し、更新したデータを印刷するように修正しました。

[電子平板]

- ・TS 観測に[モニタ]ボタンを追加しました。
- ・TS 観測において、杭打ちのダイアログにあった[連続測距開始/停止]ボタンを削除し、観測バーに[連続測距開始/停止]ボタンを追加しました。
- ・「観測バー」「測点バー」「マルチ観測バー」のレイアウトを変更しました。

[電子平板 - 縦横断]

路線横断観測モードにおけるバックアップの保存と復帰、および入力データの破棄に対応しました。

[ツール - データコレクター]

再測がある観測データにおいて、再測しなかった視準のデータが結果に含まれなくなる問題を修正しました。

※INFINITY 2027 で既に保存したファイルは再度保存し直すまで正しい内容が反映されません。

[ツール - UAV レーザ帳票出力ツール]

[WingEarth 現場選択]において、様式第 1-25 の連携データを取り込むことができない問題を修正しました。

[その他 - 図面コンバート]

WingFan の「図面データ」タブにおける図面のエクスポート選択時のファイル命名規則を統一し、図面名を参照したファイル名を初期値として設定するよう変更しました。

[その他 - 成果ダイレクト電納]

現場情報の測地系が「世界測地系(2011)」、または「世界測地系(2024)」に設定された現場において電子納品データ出力を実行した場合、電納編集ツールの[業務管理(INDEX_D)]-[場所情報]-[測地系]が「01」=「世界測地系(JGD2000)」になる問題を修正しました。

[その他 - WingEarth 連携]

- ・役杭と同一の測点名称がある WingEarth の横断データを取り込む場合に、プログラムが強制終了する問題を修正しました。
- ・WingEarth で右から左方向へ横断面を登録している縦横断データを取り込む場合に、縦断の地盤高を正しく取り込めない問題を修正しました。